



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)S6W26MS	階数	地下1階 地上10階
建設地	札幌市中央区南6条西26丁目4-3-5-1	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	102人
気候区分	1地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	物販店、集合住宅	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2016年9月1日
敷地面積	629 m ²	作成者	
建築面積	271 m ²	確認日	2016年9月5日
延床面積	2,250 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.4

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合 ・周辺建物、環境との調和に配慮した。	A 省エネルギー ・ペアガラス樹脂製内窓の採用。断熱仕様を強化し熱損失を軽減	
B 省資源等 ・外壁は磁器タイル、共用エントランスは、天然石貼など耐久性の高い材料を使用。	C 緑化	D 雪処理 ・駐車場をロードヒーティングし排雪作業負荷の軽減に努めている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される